

6 暮らしにかかわる「ごみ」

暮らしのなかでごみは必ず出てしまいます。しかし、ごみをへらすことを考えず、出し続けてしまうと、いったいどうなってしまうのでしょうか。大きな問題です。三島市のごみ処理について学び、ごみをへらすためにどうしたらいいのか考えてみましょう。

三島市のごみ

わたしたち三島市民が出すごみの量は、昔とくらべるとへってきていますが、まだ市民1人が1日に出すごみの量は、県内10万人以上の市の中で4番目に多くなっています。ごみが多いとごみを集めたり、もやしたりするにもお金が多くかかります。

三島市のごみの量

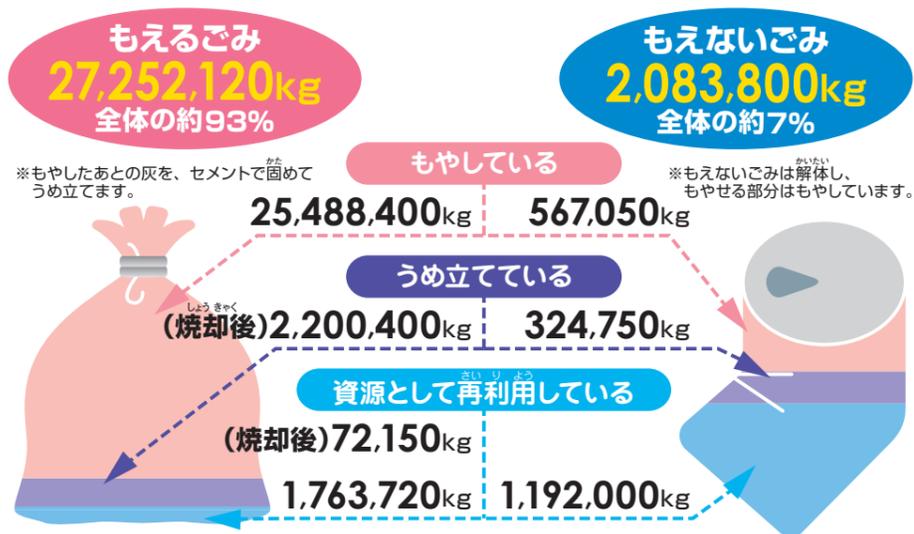
三島市のごみの量は34年間で約24%へりましたが、処理にかかるお金は2.5倍以上にふえています。

ごみの処理には、ごみを集める費用やもやす費用、うめ立てる費用などが必要です。これらの費用には市民から集めた税金が使われています。ごみをへらすことができれば、ごみの処理にかかるお金もへるので、その分、税金を他のことに使うことができます。



もえるごみともえないごみの量

ごみとして出されたものの中から、資源になるものはリサイクルしています。ごみをすてるときは、しっかり分別し、資源のリサイクルに協力しましょう。



ごみをへらすくふう

ごみをしっかり分別しリサイクルすれば、金属資源や石油資源など、かぎりある資源を節約することができます。しかし、リサイクルが環境に一番やさしいと言えるでしょうか。実は、リサイクルは最後の手段なのです。余分な物を買わない、今あるものを長く使うなど、ごみを出さないくふうをすることがとても大切です。

ごみを少なくする3つの方法 -3R-

ごみをへらすポイントは3つの「R」(アール)。みなさんもこの3Rをきちんと理解し、今日からさっそく始めましょう。

3R

① Reduce リデュース

～へらす～
ごみとして出す量をへらすこと

- 使い捨てのものはなるべく使わない。
- 生ごみ処理機やコンポストを使い、生ごみをたい肥にする。



② Reuse リユース

～再利用する～
同じものをすてずに何度も使うこと

- 牛乳ビンなど、何度も使えるビンを利用する。
- 不用品は、バザーやフリーマーケットで活用する。



③ Recycle リサイクル

～再生資源にする～
再生できるものをもう一度資源にすること

- きちんと分別して市の回収や地域の集団回収に出す。



この3Rにこの2つを加え5Rともいいます。

Refuse リフューズ

～やめる・ことわる～
余分なものを「買わない・ことわる」こと

- マイバッグを持って買い物に行き、レジぶくろをことわる。



Repair リペア

～修理する～
こわれたものを修理して長く使うこと

- こわれたものはすくずにすてずに、直せるところを直して使う。



「食品ロス」をへらそう

「食品ロス」とは、まだ食べられるのにすてられてしまう食べ物のことです。日本の食品ロスの量は年間472万tと言われています。1人1日当たりになると約103gで、これは毎日おにぎりを1つすてているのと同じ量になります。

食品ロスをへらすためには、家だけでなく、食料品店や飲食店でも食品ロスをへらす意識をすることが大切です。たとえば、食料品店では、おくから商品をとったりせず、手前にある消費期限・賞味期限の近い順に買ったり、消費期限・賞味期限の近い値引き商品を買ったりし、飲食店では、食べきれない量を注文して、食べ残しを出さないようにするなど、みんなのちょっとした行動で食品ロスをへらしましょう。



ごみの種類と分け方・出し方

ごみにはいろいろな種類があり、市町村によってごみの分け方・出し方がちがいます。ここでは、三島市のごみの分け方・出し方について見てみましょう。

三島市のごみの分け方・出し方

みなさんも、表のようにしっかり分けて出していますか？分ければ資源になりますが、分けなければすべてごみになってしまいます。

もえるごみ	<p>台所の生ごみ 紙おむつ プラスチック・ビニール類 ゴム製品 落葉・小枝・草 など</p>
	<p>無色 茶 その他 無色透明のビン収集容器 (白色コンテナ) 茶色のビン収集容器 (茶色コンテナ) その他のビン収集容器 (青色コンテナ)</p> <p>資源古紙 新聞紙 段ボール ざっし ミックス古紙 牛乳等紙パック</p>
資源ごみ	<p>空きかん その他のもえないごみ</p>
ペットボトル・資源物	<ul style="list-style-type: none"> ●ペットボトル (飲料用・みりん・しょう油・酒など) ●白色トレイ (発泡スチロールでできたもの) ●白色発泡スチロール ●ライター ●スプレーかん ●カートリッジガスボンベ ●電球・蛍光灯 ●刃物・カミソリ ●乾電池 (ボタン電池・小型充電式電池は除く)
危険不燃物	<p>●危険不燃物</p>
市では処理できないもの	<p>メーカーが回収するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テレビ ●エアコン ●家電4品目 ●せんたく機・乾燥機 ●冷蔵庫・冷凍庫 ●パソコン ※CRT(ブラウン管)のもの <p>●注射針、注射器</p> <p>●針付のチューブ類など</p> <p>※針部分を切り取ったチューブ類はもえるごみ</p> <p>●タイヤ ●農薬 ●農機具</p> <p>●バッテリー ●ガスボンベ</p> <p>●消火器 ●ピアノなど</p> <p>●事業所(会社)から出る産業廃棄物</p> <p>●プラスチック類、金属くずなど</p>

拠点回収しているもの

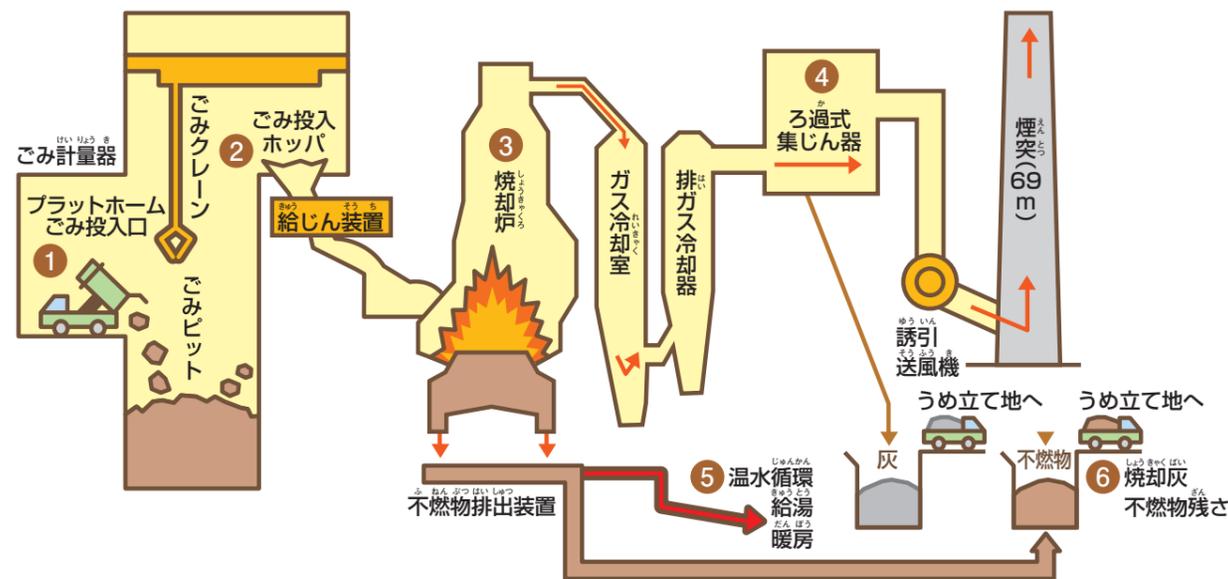
<p>●携帯電話(電池・充電器) ●スマートフォン</p> <p>●電子手帳 ●電子辞書</p> <p>●デジタルカメラ ●ICレコーダー</p> <p>●USBメモリー など</p>	<p>●植物性の食用油</p> <p>●水銀を使用した体温計等</p>
<p>●シャツなど綿素材のもの、スーツ、制服、ジーンズ、セーターなど</p> <p>※必ずあらってかわかしてから、ふくろに入れるか、紙ひもでしばって回収場所へ出す。</p>	<p>●スニーカー、サンダル、ブーツ、革靴など</p> <p>●財布、ベルトなど</p> <p>●バッグ類全般</p> <p>※ふくろに入れるかひもでしばって回収場所へ出す。</p>

ごみのゆくえ

わたしたちの家から出たいろいろなごみはどのように集められ、処理されるのでしょうか。もえるごみや資源ごみのゆくえを追いかけてみましょう。

もえるごみのゆくえ

三島市のもえるごみは、各地域から毎週2回ずつ集められて、清掃センターに運ばれます。ここでは、ダイオキシンなどが発生しないように、約900℃の高温でごみをもやしています。もやしたあとの灰や、もえなかったものはうめ立てられます。



- 1 収集されたごみ**
計量され、ごみ投入口からごみピットに入れられ、ごみ投入ホッパを通して給じん装置に送られます。
- 2 給じん装置に送られたごみ**
投入されたごみは、給じん装置によって一定のペースで焼却炉に送りこまれます。
- 3 焼却炉**
焼却炉で高温に熱せられた砂とまぜ合わされて、約900℃でもやされます。高温でもやすためダイオキシンはほとんど発生しません。
- 4 ろ過式集じん器**
焼却炉で発生したちりは、ろ過式集じん器によって回収されますので、煙突から出るガスはきれいなものとなります。
- 5 余熱利用**
ごみをもやした時に出る熱は、水を温めることに使われ、施設内の給湯や暖房に使われます。
- 6 焼却灰・不燃物残さ**
もやしたあとの残さは焼却炉の下部から取り出され、鉄分を回収して再資源化します。その他の残さは、うめ立てられます。

ごみをうめ立てる最終処分場

もえるごみをもやした後の灰や、資源にできないもえないごみをうめ立てる最終処分場は、最初の計画では平成18年度にいっぱいになる予定でしたが、新しいリサイクルへの取り組みや、灰を外部へ持ち出すなどの処理によって、寿命をのばすことができています。



最終処分場(うめ立て地)

資源となるごみのゆくえ

資源ごみや資源古紙などは、いろいろな物に生まれ変わることができる大切な資源です。わたしたちがふだん使っているものも、リサイクルされたものがずいぶんふえてきました。リサイクルするために、ごみはきちんと分別しましょう。

粗大ごみ

- 受付日
- 月曜日～金曜日(平日)
- 毎月第1日曜日
- 午前9時～午前11時30分
- 午後1時～午後3時30分

資源古紙

- 新聞・雑誌・段ボール・紙パックは紙ひもでしばって出す。
- ミックス古紙は、透明なビニール袋・紙袋・紙箱・新聞紙に包んで出す。

空きかん

- 中を軽く水洗いする
- 指定の収集容器に

空きビン

- ビンのキャップをはずす
- 中を軽く水洗いする
- 色別に指定の収集容器に

ペットボトル

- ラベルとキャップは必ずはずす
- よくすすぐ
- 指定の収集容器に

白色トレイ・白色発泡スチロール

- 白色の食品用トレイをよく洗う
- 指定の収集容器に

廃食用油

- 不純物はできるだけ取り除く
- 植物性の油のみ

衣類等 靴・革製品等

- 透明な袋もしくははひもでしばって回収ボックスへ

自分たちで清掃センターへ持ち込む・戸別収集を申込み市が収集

月2回市が収集 ※一部の自治会、PTA、子供会などは集団回収

月2回市が収集

月2回市が収集

月2回市が収集 または スーパーなどお店の回収ボックスに出す

月2回市が収集 または スーパーなどお店の回収ボックスに出す

回収拠点にて廃食用油を収集

回収拠点にて衣類等を収集

- ふとん・毛布
- 小型家電
- 木質家具等
- その他の粗大ごみ

製紙工場

コンベアーにのせて流しごみを取り除いてアルミかんとスチールかんに分ける

色別に分けてためておく

リサイクル会社へ
コンベアーにのせて流し色分け

リサイクル会社などへ
とかす

市が収集
リサイクル会社へ

市が収集
衣類等
靴・革製品等

羽毛ふとんはチリヤホコリを取り除き新品同様に、ウエスなどにリサイクル。
金属はリサイクル、プラスチックは固形燃料に。
燃料用チップや製紙用チップなどに。
粗大ごみ処理施設で選別して、鉄やアルミは資源として活用し、その他のものはやしたりうめ立てたりする。

トイレトーパーや雑誌などに

それぞれをおつぶしてかたまりにする
アルミかん
スチールかん

洗ったまま使えぬビン
無色茶色のビン
細かくたたく
その他の色のビン

おしつぶしてかたまりにする
細かくたたく

細かくたたく、かためる

異物の除去作業等

国内・海外で再利用(リユース)または、ウエスなどにリサイクル
海外で再利用(リユース)

きれいなものはフリマアプリで販売(リユース)

アルミかん
鉄

ビン
道路やタイルの材料などに

シャツや手などの衣料品や、クリアファイル、名刺などの文具などに

建設資材などに

BDF
油回収に使う業務用車両等の燃料として販売